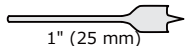
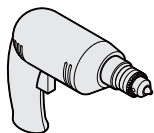
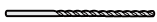


60720 / 01 Handleset

用意するもの



2-1/8" (54 mm)



3/32" (2 mm)

1/8" (3 mm)

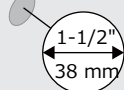
9/64" (4 mm)

1/4" (6 mm)

5/16" (8 mm)



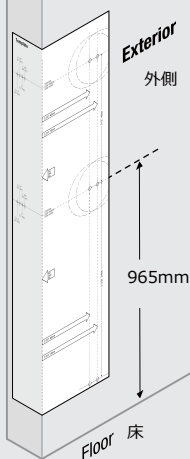
すでにドアに38mmの穴が開いていれば
5ページをへ進んでください



1

ドアに穴を開けるために、テンプレートを使用してください

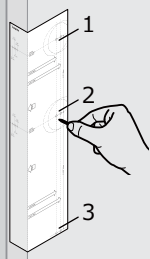
A



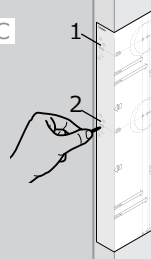
外側

ドアの外側のテンプレートを貼ります
テンプレートの折り目線とドアの角をあわせて
床からセンターラインを965mmにします

B



C



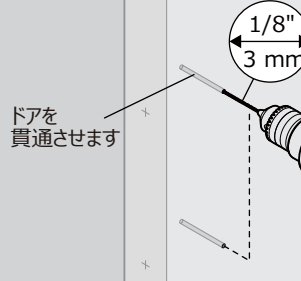
穴をマークする前にバックセットを選んでから、
ドアの上で穴（3ヶ所）をマークします
必ず同じバックセットで全3つの穴を
マークします

ドアの厚さを確認してから、ドアの小口に
穴（2ヶ所）をマークします

2

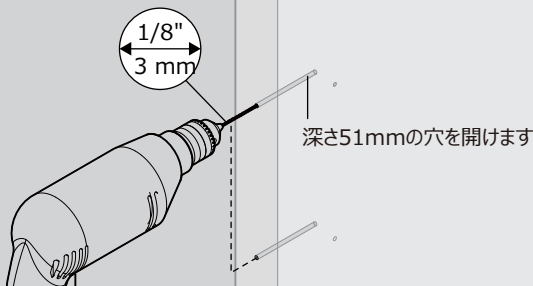
2ヶ所の上の穴を開けます

A



ドアを
貫通させます

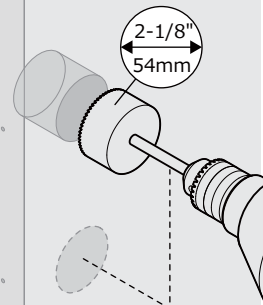
B



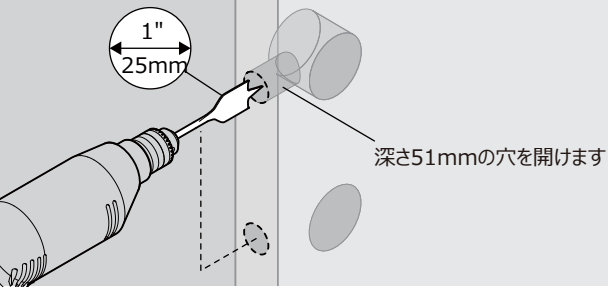
深さ51mmの穴を開けます

C

割れるのを防ぐために、表面から
ドリルポイントまで穴を開け、裏面から
貫通させます



D



深さ51mmの穴を開けます

60720 / 01Handleset

3 下の穴を開けます

ハンドルセットの下を確認してください。
ハンドルセットにネジ穴が見えますか？

はい

← もしくは →

いいえ

木製ドア

外側

$\frac{9}{64}"$
4 mm

深さ25.4mm

金属製ドア

外側

$\frac{1}{4}"$
6 mm

貫通させます

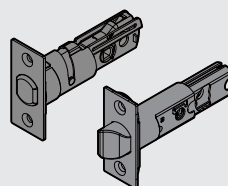
外側

$\frac{5}{16}"$
8 mm

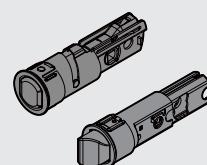
貫通させます

4 ラッチを確認してください

四角いラッチプレートはStep5へ進みます
プレートのないラッチはStep7へ進みます



Step 5へ



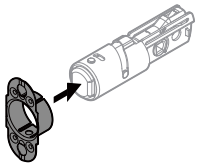
Step 7へ

60720 / 01Handleset

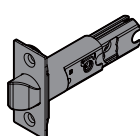
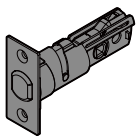
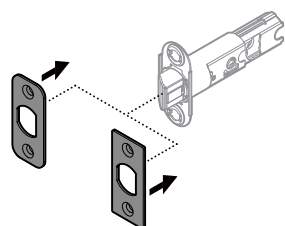
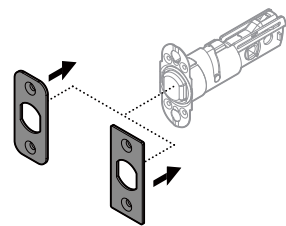
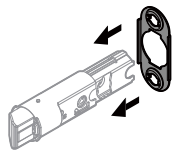
5 ラッチを組み立てます（必要に応じて）

ラッチとプレートがセットされていない場合は、図のようにセットしてください
万が一、ラッチプレートが入っていない場合はお問い合わせください

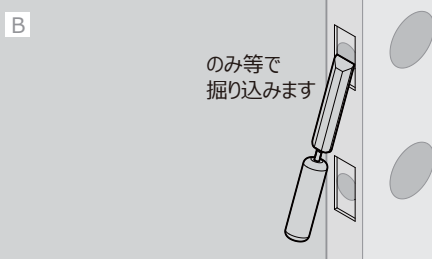
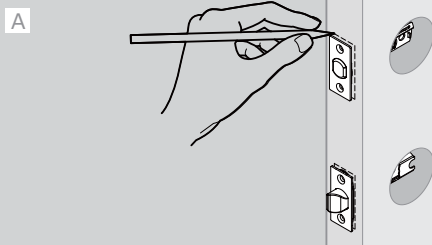
デッドボルトラッチ



ハンドルセットラッチ



6 小口の準備をします

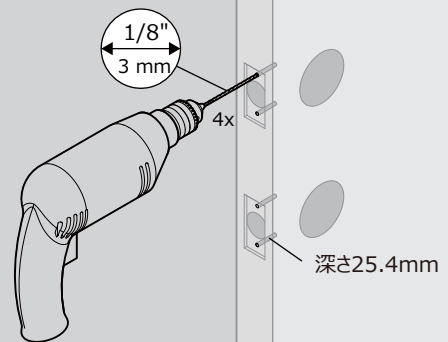


C

ビス穴をマーク(4ヶ所)



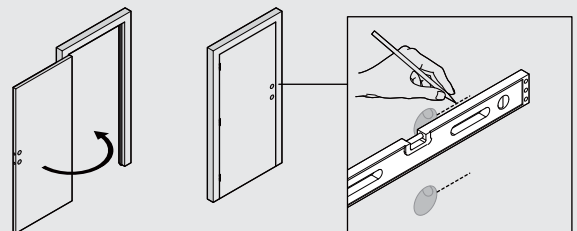
D



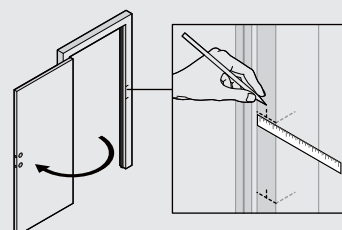
7 ストライク用にドア枠を加工します

A ストライク穴の中心に印をつけます：

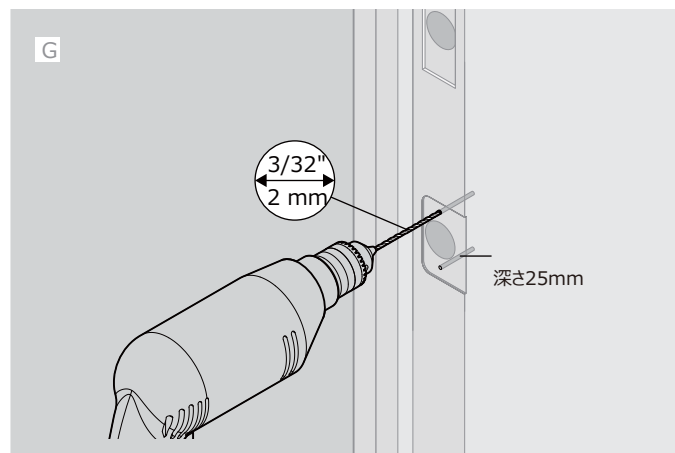
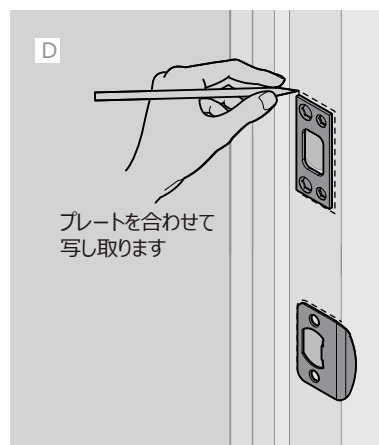
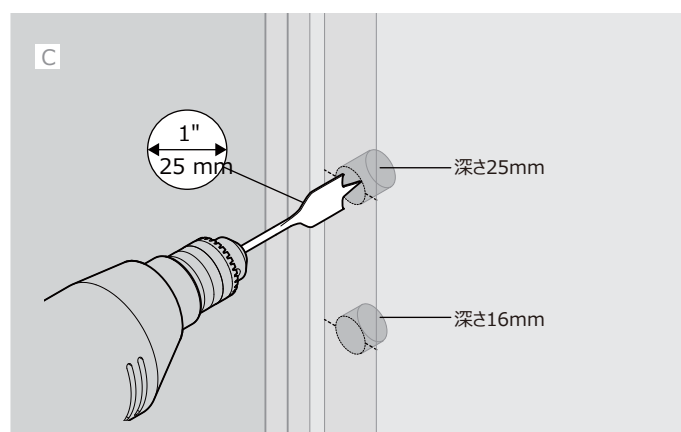
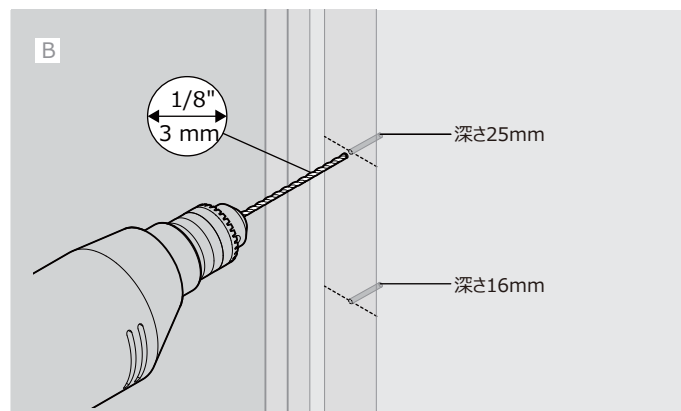
ボア穴の中心から枠に向けて水平な線を引きます



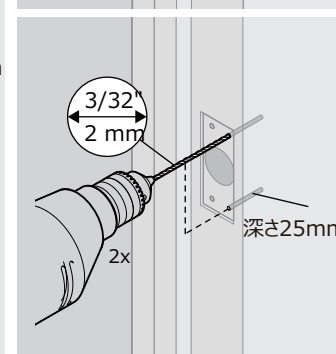
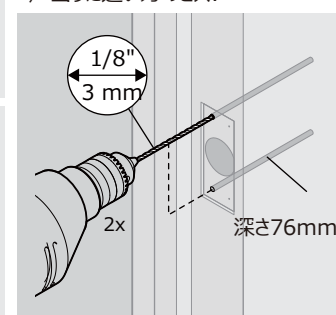
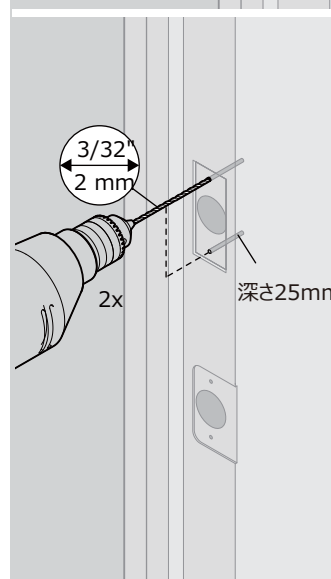
戸当りからドアの厚みの半分の位置を計りマークします
注意！パッキン等がある場合はそれらの厚みを考慮します



60720 / 01Handleset



戸当りに近い方のビス:



Instructions for doors with 1-1/2" (38 mm) holes ラッチ調整説明書

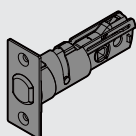


60720 / 01 Handleset



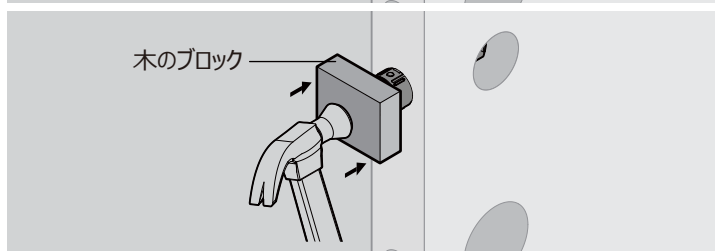
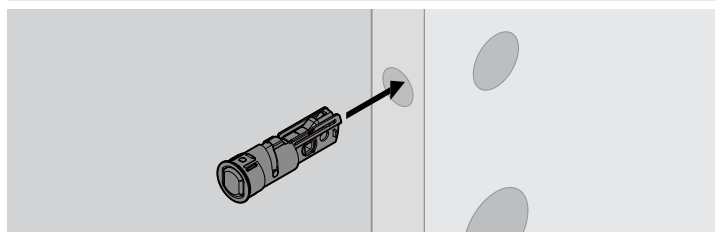
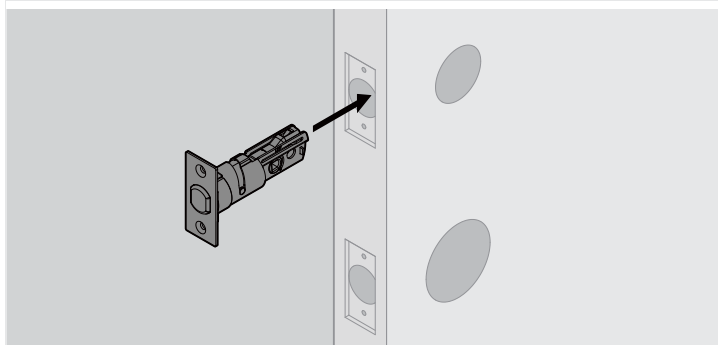
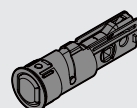
デッドボルトラッチを取り付けてみます

フェイスプレート付きラッチの場合



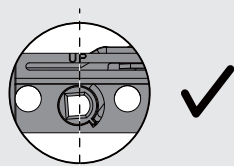
← もしくは →

ドライブインラッチの場合

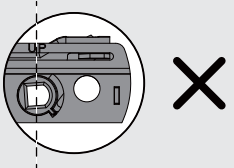


ラッチのバックセットを調整します（必要に応じて）

ボア穴の中心にラッチ穴が見えたら
調整は必要ありません
Step iii に進んでください

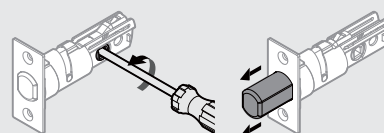


ラッチ穴がボア穴の中心では
なかったら、ラッチを取り外して
「ラッチ調整」をします

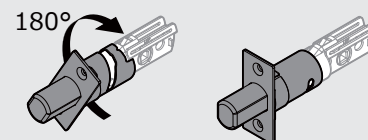


ラッチ調整（必要な場合のみ）:

A ラッチボルトを
飛び出させます



B ラッチを持って
ラッチプレートを
180°回転させます



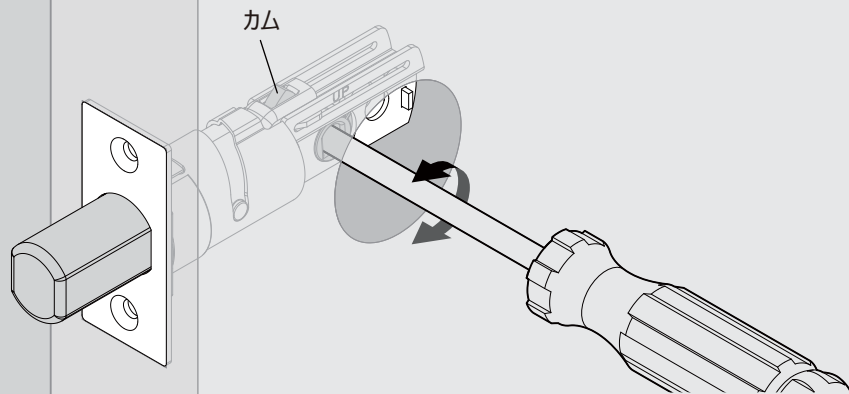
60720 / 01 Handleset



ラッチ動作テスト (必要に応じて)

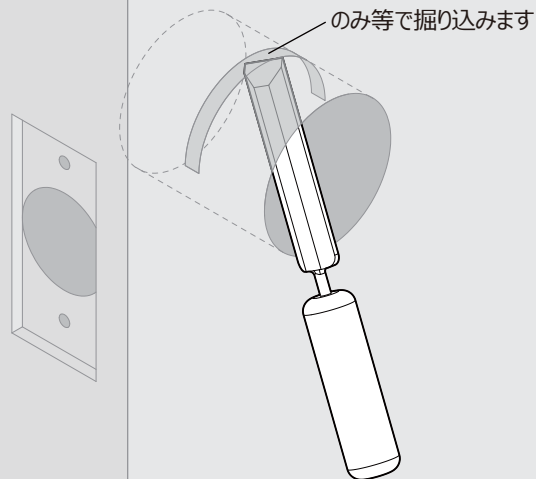
A

ドアにラッチを通した状態で、ドライバーでカムを回転させてください



B

ドア穴が小さくてスムーズに回転しない場合、ドアからラッチを取り外して、カムが当たらないように穴の上部に掘り込みをしてください



C

もう一度カムを取付け回転をテストします
スムーズに回転しない場合は、
できるまで上部を掘り込みます

